



聖書を読む会 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル内  
ウェブ サイト: <https://syknet.jimdofree.com/> Email: [sykooffice21@gmail.com](mailto:sykooffice21@gmail.com)  
Facebook: <https://www.facebook.com/FB.SYK> 郵便振替: 00180-9-81537

No. 127

2023/6/1 発行

## 御言葉が結ぶ交わり

大阪聖書学院 教師  
堺大浜キリスト教会 スタッフ  
老松 望



私にとって、スモールグループの原体験は、大学時代の学内聖研にあります。平日の昼休みにキャンパスの仲間と祈り会を持ったこと、他校の学生と交流会を持ったこと、放課後や休みの日に目一杯遊んだこと。どれも、忘れられない思い出ですが、中でも共に聖書を読み、語り合った経験は特別なものでした。

グループ聖研は、単に個々のメンバーの聖書の学びに役立つだけではありません。それだけでなく、参加者同士の相互理解も深めてくれます。御言葉に向き合い、問われるからこそ、浮き彫りになるそれぞれの本音、生身の姿があるからです。あるメンバーは、教会の中で長年悩んできたことに、一つの答えが与えられたことを話してくれました。また、互いの教派の違いを話す中で、それぞれのメンバーが大切にしていることを確認できたこともありました。そして、もがきながらも、懸命に御言葉に応答しようとしている仲間を見て、尊敬の念を抱いたこともありました。普段の交わりでは照れ臭くて言えないようなことも、御言葉に答えるという形ならば、吐露することができる。それにどれほど助けられてきたかは、計り知ることができません。

ただ、そのような経験を、誰もがいつでもできるわけではありません。共に過ごす時間をたっぷり取れる学生同士ならいざ知らず、家庭、職場、教会で様々な責任を担っておられる壮年の方々にとっては、グループ聖研の時を取り分けることは決して簡単なことではないでしょう。まして、世代や立場を越えて共に学ぶとなると、ますますためらいを覚えるかもしれません。しかし、説教の分かち合いという形ならば、共に御言葉の前に出る交わりを始めることができるのではないのでしょうか。

東北地区で KGK の主事をしていた時に、奉仕させていただいたある教会では、礼拝の直後に毎週 20-30 分、説教で教えられたことを語り合う時間もたれていました。その教会は県庁所在地から車で 2 時間近くかかる場所にあり、礼拝出席者も決して多いとは言えない群れでした。また、もう長い間専従の牧師が不在だったため、各地の牧師が順番に御言葉を取り継いでいるという、ある意味で不安定な状況に置かれていました。しかし、その教会の交わりからは、いつも静かな熱意のようなものを感じました。それぞれの方が、先週の説教に応えてどのように生きてこられたかが分かち合われ、そのことを踏まえた上で今日の御言葉からどのような慰め、励ましを受けたかが語られる。その内容は決して派手なものではないのですが、その実直さに毎回心を打たれ、探られる想いになりました。

また、別の教会では、月に一回だけ、有志のメンバーで、共に説教を振り返る時がもたれていました。私が出席させていただいた時は、夏真っ盛りの時期だったからか、わずかなメンバーしか残っていませんでした。しかし、だからこそ、密な語らいをすることができました。長年教会に集っておられる方が、自然に教会の草創期の思い出を話してくださり、それを最近教会に来られた方々と共に聞くことができました。そのように、御言葉と分かち合いによって、交わりが結び合わされていく現場に立ち会えたことは、とても光栄なことでした。

もし、その場にグループ聖研で養われた経験のある方がいたならば...きっとその交わりはさらに豊かなものになっていくのではないかと想像を膨らませています。

**通信部数確認のお願い** いつも「通信」をお読み下さりありがとうございます。お届けしました「通信」の部数は適当でしょうか。発送の停止、部数の増減、住所の変更、メール配信への切り替えなど、変更をご希望の方は、変更希望の内容、お名前と住所を添えて、Eメールでお知らせ下さい。

## 『救いの基礎』について

日本同盟基督教団 小平聖書キリスト教会 牧師  
大瀧 恵理也（聖書を読む会理事）



「ご自分について聖書全体に書いてあることを彼らに  
解き明かされた」ルカ 24 :27

牧師であれば、入門的な学びを希望される方々に、どのようなテキストを用いるかは大切なテーマではないでしょうか。私の場合、以前は限られたテキストで取り組んできました。しかし、様々な方々と一緒に学ぶ中、その方の背景やニーズなどを踏まえて、用いるテキストは様ではないのが現状です。ただ、以前から課題として感じていたのは、聖書全体を「通して」「コンパクトに」学べるような入門テキストがないだろうか、ということでした。

聖書を読む会出版『救いの基礎』は、A5 サイズの 40 頁程の薄いテキストですが、まさに聖書全体を「通して」「コンパクトに」学べる入門テキストです。

神様によって造られたこの世界を「良い世界」と表現し、墮落によって壊れてしまったこの世界を「良い世界」（神の国）に回復するために、キリストが十字架で死なれ復活された意味を旧約・新約聖書から丁寧に確認し、やがて完成する「良い世界」（神の国の完成）に向かうために聖霊降臨と教会がある、という全体の構成になっています。入門テキストでありつつも、「良い世界」(神の国)という一貫したキーワードから、聖書の語る世界について考える機会ともなります。そのため、信仰を持っていない方だけでなく、信仰を持っている方々にも救いの基礎を深められ、生き方の方向が確かにされる内容でもあります。

顔を暗くしてエマオへの途上にあつた二人の弟子たちに、復活の主イエスは近づかれ、「モーセやすべての預言者たちから始めて、ご自分について聖書全体に書いてあることを彼らに解き明かされ」(ルカ 24:27)ました。不安や恐れのがつたコロナ禍の緊張が解けたこの時こそ、単に日常に戻って行くのではなく、聖書全体が明らかにしている主イエスの救いと、福音による生き方をみことばから見出していくことは大切なことではないでしょうか。『救いの基礎』は、マンツーマンでも、グループでも学べるテキストです。Kindleでもお求め頂けます。ぜひご活用ください。きっと「心は内に燃え」る経験をなさるでしょう。

# 手引関連のニュース

## 1. 『救いの基礎』 『神のご計画』 英語版出版へ！



日本人伝道に取り組んでいる宣教師の方々から、『救いの基礎』の英語版出版の希望が伝えられました。SYK 主事会は、英語版作成のヴィジョンを何年も前から抱いていましたが、後押しされて決断しました。今年度中に翻訳出版したいと計画しています。日本人伝道だけでなく、包括的福音を説くこの2冊が英語圏でも用いられることを願っています。

## 2. オリジナル手引第8弾『歴代誌Ⅰ、Ⅱ』9月出版へ！ 旧約の出来事が立体的に分かる！

- 1 出来事の歴史背景を脚注やコラムで解説。「神殿とメシア」「新バビロニア帝国」などコラムと豆知識が33件！
- 2 地理に関しては、新改訳と共同訳聖書巻末の地図の箇所を指示。
- 3 南北王朝の王の年表付き

### 主イエスの時代のユダヤ人の信仰が見えてくる

- 1 帰還したユダヤ人が抱いた、来るべき王の到来と神殿再建への熱い思いが伝わる。
- 2 その期待がイエスによってどのように成就したのかもコラムなどで解説。



## 3. 『神のご計画』の読書会の勧め

数人で、『神のご計画』の読書会を始めるのはいかがでしょうか。その場で朗読した後、ディスカッションのテーマを話し合うだけなので、簡単に始められます。そして、聖書全体を貫く壮大な神のご計画に触れることができます！！



## SYK 主催 秋のセミナー開催

SYK はこの秋に、「使徒の働き」に焦点をあてたセミナーを開きます。これから「使徒の働き」のスマールグループを始めたい、あるいは、個人的に学んでいきたいと思っている方にお勧めです。是非ご参加ください。

**日時：2023年9月9日（土）15:00-16:30**

**テーマ：「使徒の働き」**

**内容：**パウロの宣教のミッション、神の国の展開、聖霊の働きなど、いくつか、「使徒の働き」を学んでいくうえで有益な視点を学びます。その後、グループに分かれて、実際に手引を使って学んでみましょう。手引の一部を PDF であらかじめお送りします。

**費用：無料、方法：オンライン 申し込み：**Eメールにお名前と「秋のセミナー参加希望」と書いて [sykoffice21@gmail.com](mailto:sykoffice21@gmail.com) 宛にお申し込みください。今から申し込み可能、9月6日申し込み締め切り。直前に、詳細を含めたリマインダーメールを差し上げます。

## 日本伝道会議 分科会 「スマールグループ・セミナー」

日本ウイクリフ聖書翻訳協会、聖書同盟、聖書を読む会、の三団体は、第七回日本伝道会議において分科会を開催し、スマールグループの大切さを聖書に基づいて広く呼びかけます。

**日時：2023年9月21日（木）19:00～20:30**

**内容：第一部 講演会 19:00-30 「聖書の中のスマールグループ」**

講師 島先克臣（聖書を読む会 総主事）

第二部 分かち合い 19:30-20:00 第三部 全体会 20:00-20:20

**参加費：無料 方法：1.リアル** 伝道会議参加者は、会議事務局を通してお申し込みください。 2. **オンライン** **申し込み：**お名前と「伝道会議分科会参加希望」と書いて [sykoffice21@gmail.com](mailto:sykoffice21@gmail.com) 宛にお申し込みください。今から申し込み可能、9月18日申し込み締め切り。直前に、詳細とリマインダーメールを差し上げます。

**編集後記** 窓から見える景色も、いつのまにか初夏の緑となりました。神のみ業の美しさを感じると同時に、現在も続くウクライナの悲惨な戦争を思います。力と偽りの代わりに、愛と真実に生きた主イエス、同じように生きるよう私たちを招いておられる主イエスを仰ぎたいと思います。

## 2022 年度決算報告 (2022 年 4 月～2023 年 3 月)

### ① 支計算表

[収入の部]				単位:円
科 目	予算額	決算額	達成率	
献金収入	3,290,000	2,587,894	79%	
負担金収入*	1,600,000	1,345,812	84%	
その他収入	1,010	2,314	229%	
当期収入合計	4,891,010	3,936,020	80%	
[支出の部]				*手引代金
伝道・活動費	1,861,300	941,886	51%	
維持・管理費	800,000	789,136	99%	
人件費	2,061,582	1,895,987	92%	
当期支出合計	4,722,882	3,627,009	77%	
当期収支差額	168,128	309,011		

### 貸借対照表

[資産の部]			単位:円
科 目	前年度末残高	3月末残高	
現金預金合計	2,878,733	3,187,744	
その他流動資産合計	1,275,438	1,157,638	
流動資産合計	4,154,171	4,345,382	
固定資産合計	72,000	72,000	
資産の部合計	4,226,171	4,417,382	
[負債の部]			
流動負債合計	0	0	
正味財産合計	4,226,171	4,417,382	
負債・正味財産合計	4,226,171	4,417,382	

コロナ禍、戦争や災害による社会不安、物価も高騰するなか 2022 年度もご支援くださりありがとうございました。昨年度も新刊手引の制作作業を進め、オンラインでの広報活動を進めました。コロナ禍継続のため、対面での活動は慎重に始動したとこと、新刊手引の出版が新年度になったため、経費などの支出が大幅に抑えられました。

・2023 年度は対面の活動にさらに力を入れ、新しい手引を出版していきます。

・「聖書を読む会 SYK」の働きは、皆さまのお祈りと献金によって支えられています。引き続きお支えください。

・**献金はオンラインでもできます。詳しくはウェブ、または右の QR コードから。**



### 献金を感謝いたします 2022 年 4 月～2023 年 3 月 (順不同 敬称略)

【教会・団体 36】生田丘の上り教会、上田福音自由教会、宇都宮聖書バプテスマ教会、永福南クリスト教会、春日井福音自由教会、かもい聖書教会、行田バプテスマ教会、久遠クリスト教会、越谷福音自由教会、札幌希望の丘教会、札幌聖書クリスト教会、Japanese Presbyterian Church、Japanese Christian Fellowship Network、石神井福音教会、新松戸福音自由教会、菅生クリスト教会、世田谷中央教会、高石聖書教会婦人会、高松教会、玉川神の教会、たまプラーザクリスト教会、桜ヶ丘クリスト教会、十日市場めぐみクリスト教会、中山クリスト教会、中山クリスト教会白根聖研、中山クリスト教会木曜聖研、日本ナース・クリスチャン・フェローシップ、秦野詩音クリスト教会、馬天クリスト教会、浜田山クリスト教会、東村山クリスト教会、平塚福音クリスト教会、前橋クリスト教会、松見ヶ丘クリスト教会、南大沢チャペル、武蔵野泉教会

【個人 86】秋場佳子、朝河美智子、新井愛子、安藤理恵子、石野千恵子、稲垣浜子、今井幸代、岩井昭子、岩崎喜久子、小川紀一郎、奥村節代、尾田正毅・睦江、小野喜美枝、尾上選哉・由香、尾松京子、小山田格・和美、甲斐博・真理子、加々美要、春日一海、勝又勝郎、木下和好・恵美子、久保田たつ子、久米公正・こずえ、栗原喜義・啓子、小池清・三枝子、小池巴実香、鯉淵信也・早弓、小嶋淑子、後藤治久、西郷かおる、坂口昌信・英子、佐藤俊江、里見えみ子、芝田寛二・正子、島田法子、島田祐也・みくに、嶋田留美、嶋本洋子、神保タミ子、鈴木喜香、鈴木洋子、曾山盛夫、大門節子、高木佳代子、竹中秀子、多胡伸子、多田一江、立田ひとみ、田中啓子、田中初子、田部明子、田村水比古、寺島和子、時田敏彦、長畑実、西野玲子、野地和子、橋本恵子、濱道子、林照子、平間真由美、福寛知恵子、福島優一・リツ、福田崇・愛子、藤森之和・奈都子、三澤輝江子、水口功・いづみ、宮下謙、宗像敏子、村田文子、矢島志朗・智子、山崎和子、山田千鶴子、山内通子、山本多恵子、吉岡繁、米田由起子、渡邊健、渡辺徹、渡辺智夫・京子、匿名 4 件